（付）　対　照　表

凡　　例

1　この対照表は、「本表」が示すつづり方と、それ以外のつづり方との関係を示すために参考として掲げるものである。

2　この表では、「本表」が示すつづりと、昭和29年内閣告示第１号の第１表の一部と第２表に示されていたつづりを並べ、対照している。「本表」にないつづりには下線を付した。

3　下線を付したつづりは、国語の五十音を規則的に示すものである。このうち、右欄（昭和29年内閣告示第２表に示されていたつづり方）のものは、仮名「ぢ」「づ」「を」等に対応しており、個人名や団体名などの固有名詞に用いられる場合がある。

4　〔 〕を付したつづりは、「本表」で「現代において、別の仮名に対応する音と同じ発音をするものとして扱われるため、このつづり方においては使い分けをしない」とされているものである。

5　表の最後に、「ka」と「kwa」、「ga」と「gwa」を対照しているが、「kwa」「gwa」は、歴史的仮名遣い「くわ」「ぐわ」と対応する場合にのみ用いられたものである。現代仮名遣いにおいて、「くわ」「ぐわ」は、「か」「が」と書き、使い分けをしない。

対　照　表

「本表」のつづり方	昭和29年内閣告示第1表に示されていたつづり方	昭和29年内閣告示第2表に示されていたつづり方
シ shi	si	shi
チ chi	ti	chi
ツ tsu	tu	tsu
フ fu	hu	fu
〔ヲ o〕	o	wo
ジ ji	zi	ji
〔ヂ ji〕	zi	di
〔ヅ zu〕	zu	du
シャ sha	sya	sha
シュ shu	syu	shu
ショ sho	syo	sho
チャ cha	tya	cha
チュ chu	tyu	chu
チョ cho	tyo	cho
ジャ ja	zya	ja
ジュ ju	zyu	ju
ジョ jo	zyo	jo
〔ヂャ ja〕	zya	dya
〔ヂュ ju〕	zyu	dyu
〔ヂョ jo〕	zyo	dyo
カ ka	ka	kwa
ガ ga	ga	gwa